

先進

視察報告

経済建設常任委員会は、
令和元年7月22日～24日、
兵庫県、和歌山県の
3市2町を行政視察しました

DMO及び 城下町ホテル

兵庫県豊岡市・丹波篠山市

豊岡DMOは基金
2870万円（豊岡市
2000万円、民間企業
870万円）でインバウン
ドにかかるマーケティング
業務とそれを基本にし
た地域や事業者相互の連
携や情報発信事業の企画・
提案を主な事業として行
い成果を挙げていた。

篠山市では、古民家再生
が観光地づくり、地域振興
に生かされDMOのモデ
ルとなっている。

篠山城下町ホテルNI
PPONIAに実際に宿
泊し時計やテレビのない
生活を体験した。



時計のないフロント

農業からの 6次産業化

和歌山県田辺市

上秋津地区は人口
3300人、市街地からの人
口流入が続く、みかんや梅を
栽培する農村地域である。

平成11年に地域住民の
出資で作った農産物直売
所が成功し、4年後には大
型店舗と農産物加工場を
新築した。

平成20年、地区内の廃校
舎を買い取り、コミュニ
ティの拠点施設に改修、新
たに宿泊棟、レストラン棟
を整備した。

現在、貸し農園、レスト
ラン、民泊の推進、田舎暮
らし支援、新規就農支援、
ICTオフィス事業、大学
生や外国人のワーキング
ホリデー受け入れなど、多
様な事業を行っている。

過去に水害によって被災
したが、その存続の危機を
乗り越え、蘇らせた深い結
びつきがリーダーを支え、
移住者も巻き込み、地域農
業を持続可能なものに作り
変えたと考えられる。



森林組合事務所

森林管理制度の 取り組み

和歌山県みなべ町

みなべ町は、面積120
km²、森林面積81km²で、大山
町（190km²、113km²）
に比較すると面積は少な
いが、事業エリアを同町と
一にするみなべ川森林組
合がバイオマスの取り組
みや里山保全活動などを
積極的に行っていた。

「地域の山は、地域で守
る。」ことは、当然である
が、全国的にそのように
なっていない。大山町の森
林をどう守っていくか、改
めて地域で考えていく重
要性を感じた。

漁業から滞在型 複合施設へ

和歌山県白浜町

白浜とれとれビレッジ
は、堅田漁業協同組合が
経営する直売所のとれと
れ市場を中心に温泉、養殖
場、釣堀、屋形船、回転す
し店、発泡スチロール製パ
ンダ型の宿泊施設などを
擁する滞在型の複合施設
であった。

「とれとれ市場」は、鮮
魚をはじめ、特産品である
梅製品や菓子などのお土
産品、購入した鮮魚などを
食べられるバーベキュー
場など10コーナーもあり、
集積された商品は地域の
活力を表していた。



パンダ型宿泊施設